

「88クリーンウォーク四国」

受賞機関 四国地方幹線道路協議会

事業等の特徴

四国地方は、様々な地域でボランティア団体等により、道路の清掃や花壇の管理等の活動が行われている。平成16年4月1日現在、「ふれあい四国路」（国・県道のボランティア活動の総称）には、608団体、約24,000人の方々登録されている。しかし、まだゴミのポイ捨ても多く、観光客などからは道路がゴミで汚いなどの意見や、四国外から来られたお遍路さんからは、遍路道がゴミで汚いとの声もある。

そこで、四国の道路をもっときれいにし、気持ちよく利用していただくために、8月の「道路ふれあい月間」にあわせ、ボランティア団体や沿道住民、各企業の参加により、毎年8月8日の早朝に多様な人たちが、四国内の道路を歩きながら一斉に清掃活動を実施しようと、「四国の道」の新たな取り組みとして平成15年より始めた。

なお、「88クリーンウォーク四国」は、四国霊場88カ所にちなみ、また、「四国8の字ハイウェイ」の早期実現を目指して名付けられたものである。今後、さらに多くの地域の方々による継続活動として、定着させていきたいと考えている。

事業の成果

平成15年の「88クリーンウォーク四国」は初回でもあり、一般の方々が参加しやすく、みんなが集まって団体に清掃を行うモデルコースと自宅などの近



平成15年 八栗山モデルコースでの活動状況

くを清掃する自由コースの2種類に分けた。参加者への周知は、新聞広告、折り込みちらし、市町村の広報誌などで行い、十分な周知もできなかったが、四国4県で約6,000名の参加申し込みをいただいた。

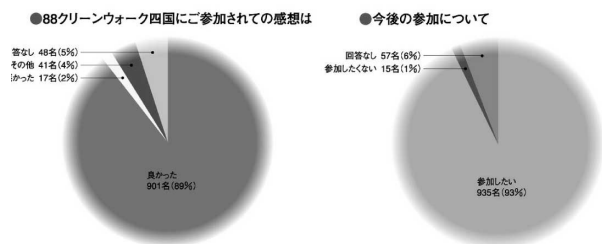
「88クリーンウォーク四国」は、8月8日に実施するものであるが、平成15年は、日本列島を縦断した台風10号の影響により8月18日に延期実施し、一人のけがもなく好評を博した。

また、道路整備要望、道路管理のあり方の検討、この事業のあり方のためのアンケートを依頼したところ、6人に1人の約1,000名の方々からご回答をいただくとともに、記録集のための活動写真も約100名の方から数多く送っていただいた。

アンケートでは、

- ・挨拶してくれて気持ち良かった。
- ・自分の心もクリーンにすることができた。

等の意見が寄せられた。



平成16年は、

- ・もっとモデルコースを増やして欲しい
- ・ゴミを捨てないモラルの向上

等の意見により、モデルコースを昨年の12コースから100コース程度（にぎわいコース、道の駅コース、小中学校コース）を増やした。

今後とも、ご参加・ご協力をお願いする次第である。

ホームページ

<http://www.skr.mlit.go.jp/event/88walk/index.html>